

日時：2025 年 4 月 27 日 (日) 12：30 ～ 13：30

会場：東京国際フォーラム 5 階 ホール B5

アクセス



座長

東京大学 大学院医学系研究科 産婦人科学講座
准教授
原田 美由紀 先生



演者

IVF 2.0, UK
Jacques Cohen, Ph.D.

講演

同時通訳あり

How will Artificial Intelligence Impact Assisted Reproduction Practice, Embryologists, and Physicians

人工知能が拓く生殖補助医療の未来 ～医師・培養士への影響とは～

生殖補助医療の発展とともに、これまで医師や培養士の判断や経験に依存していた業務を支援する手段として、人工知能 (AI) の導入が進みつつあります。本講演では、クリニック業務における意思決定をより客観的なものにするために開発された AI ソフトをご紹介します。胚盤胞の形態、PGT-A の結果、妊娠転帰を含むデータセットで訓練された ERICA は、胚盤胞画像から、その倍数性及着床の可能性をスコアリングします。一方、精子の選別に用いられる SiD は精子を運動性に関わる新たなパラメーターによる評価を実現します。本講演では、これら AI ツールを実際に導入した臨床現場においてどのような寄与が見られたのかを最新の研究成果を交えながらご解説いただきます。AI の活用がもたらす可能性と限界についても議論を深めていただきます。どうぞご期待ください。

Jacques Cohen 博士

体外受精の黎明期より活躍する世界的な胚培養の第一人者です。ケンブリッジの Bourn Hall Clinic において Robert G. Edwards 博士とともに研究を行い、ヒト胚盤胞の凍結および解凍に成功した世界初の報告を発表されました。さらに、男性不妊に対する IVF 技術の開発や、胚発生を促進するための共培養法の確立にも貢献されています。マイクロマニピュレーション技術をはじめ、顕微授精やアシステッドハッチングに関する多数の学術論文を発表し、生殖補助医療の技術的・学術的基盤の構築に寄与されてきました。現在は、人工知能および自動化技術の導入を推進されており、生殖医療分野における革新を世界的にリードされています。

チケットについて

ランチョンセミナーへの参加にチケットは必要ありません。先着順となります。
参加ご希望の方は、セッション会場に直接お越しください。当日はお弁当をご用意いたします。
尚、ベジタリアン/ハラル弁当は数に限りがございますので、先着順とさせていただきます。

共催：IFFS 2025 / JSRM 70 /
Kitazato Corporation



エキスパートプレゼンテーション – Discover Innovation on Stage! –

ブース内にて、各専門家によるプレゼンテーションを行います。比類ない学びの機会にぜひお越しください。

Apr. 27

Vitrification

10:00

|

10:30

Problems and Solutions of Vitrification

–Improving Clinical Outcomes with Fatty Acid Supplementation–

ガラス化凍結保存における課題と解決策 –脂肪酸添加による臨床成績の向上–



加藤レディスクリニック
研究開発部 主任
江副 賢二 先生

SiD

15:15

|

15:40

AI Software Implementation to Improve ICSI Performance

–Workflow and Clinical Outcome–

ICSI の成績向上を目的とした AI ソフトウェアの導入 –ワークフローと臨床成績への影響–



高橋ウイメンズクリニック
ラボ課 主任
中野 俊 先生

Apr. 28

Vitrification

11:00

|

11:30

My approach to selecting vitrification products for enhanced clinical outcomes and its impact on improving the IVF laboratory workflow

臨床成績向上を目指したガラス化凍結融解液の選定アプローチと、IVF ラボにおけるワークフローへの影響



京都 IVF クリニック
培養部長
認定遺伝カウンセラー
中山 要 先生

ERICA

15:00

|

15:30

ERICA: An AI-Based blastocyst Evaluation Model with Single-Shot Imaging

–Assessment of Clinical Usefulness–

ERICA：胚盤胞の単一画像による AI 評価モデル –臨床的有用性の検討–



高橋ウイメンズクリニック
生殖技術開発課 主任
塩谷 仁之 先生

ワークショップ & デモンストレーション

JP 開催言語：日本語

EN 開催言語：英語

Vitrification

定員：各回 3 名

Apr. 27

11:30 - 12:00 JP

14:00 - 14:30 EN

16:30 - 17:00 JP

Apr. 28

14:00 - 14:30 EN

16:00 - 16:30 JP

Apr. 29

11:30 - 12:00 EN

申し込み QR コード ▶



SiD

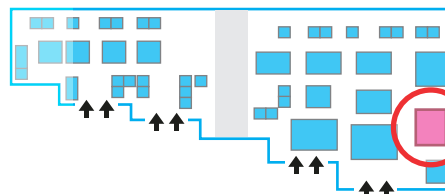
最先端の AI 技術を駆使した精子選別ツールを用いたデモンストレーションを行います。この貴重な機会をお見逃しなく！

Apr. 27

15:40 - 16:10 EN

Apr. 28

15:30 - 16:00 EN



東京国際フォーラム 地下2階 ホール E

株式会社北里コーポレーション

本社：〒416-0932 静岡県富士市柳島100番地10

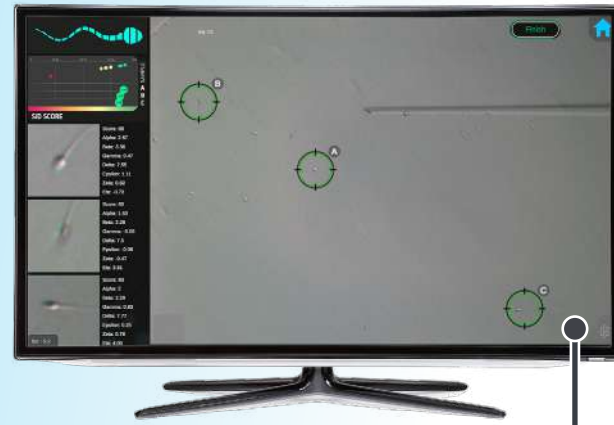
東京オフィス：〒105-0012 東京都港区芝大門一丁目1番8号

URL <https://www.kitazato.co.jp/>

Mail info@kitazato.co.jp

Copyright© Kitazato Corporation All Rights Reserved.

良好精子自動選別 AI

上位3個の精子を  で表示

作業時間短縮

良好な胚発育

一貫性のある精子選定

低倍率で広い視野から選別できる

精子の運動性に基づき、リアルタイムで良好精子を選別するアプリケーションです。

直線速度(VSL)、直進性(LIN)、頭部運動パターン(HMP)を基に独自のSiD™スコアを算出し、視野内の上位3個を選出します。

倍数性予測に基づき
胚盤胞画像をランク付け・並べ替え



非侵襲的な評価

移植胚決定を支援

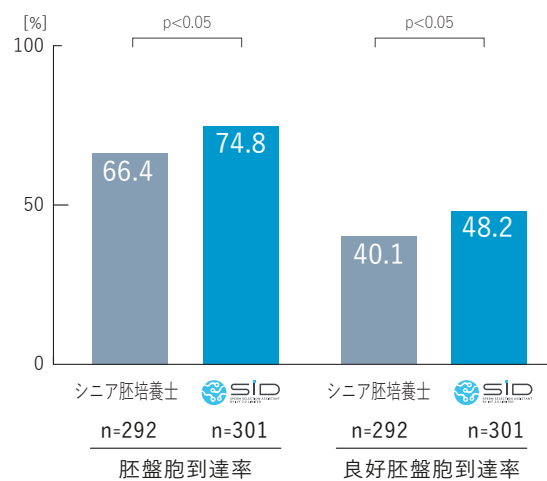
評価レポート自動作成

ハードウェアの追加購入不要

ディープラーニングを用いて胚盤胞の正倍数性を予測するWEBアプリケーションです。

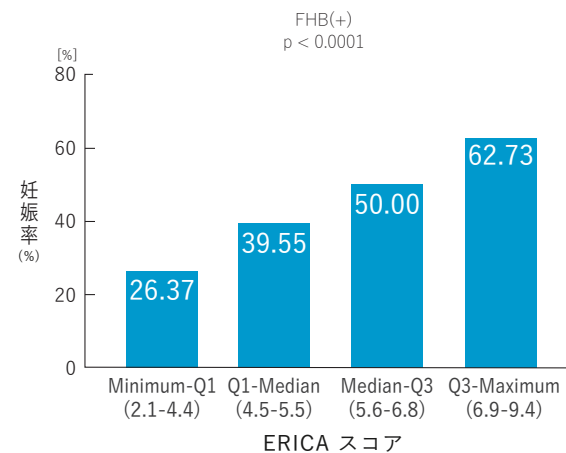
ヒトの目では検出できない胚盤胞の特長を評価し、正倍数性予測値(ERICA™スコア)を算出しランク付けします。

SiD-ICSIによる培養成績の向上



提供: 高橋ウイメンズクリニック ラボ課 主任 中野 俊 先生

ERICAスコアと妊娠率との相関



提供: 高橋ウイメンズクリニック 生殖技術開発課 主任 塩谷 仁之 先生

株式会社北里コーポレーション

本社：〒416-0932 静岡県富士市柳島100番地10

東京オフィス：〒105-0012 東京都港区芝大門一丁目1番8号

URL <https://www.kitazato.co.jp/>Mail info@kitazato.co.jp

instagram



facebook



LinkedIn



Vitrification / Thawing Media



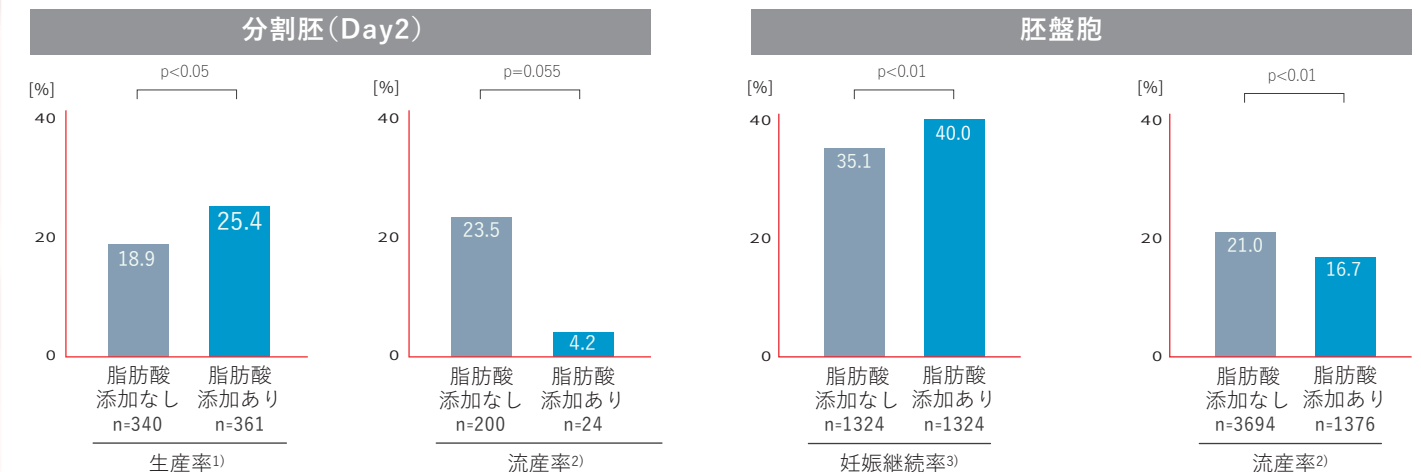
キットタイプ

クイックタイプ

チューブタイプ

大容量ボトルタイプ

脂肪酸添加ガラス化凍結・融解液 単一胚移植臨床成績



1) Ezoe K. et al. Maternal and obstetric outcomes following the transfer of embryos warmed with fatty acid-supplemented solutions. BMC Pregnancy Childbirth 24, 343 (2024).

2) 森田ら、O-25 脂肪酸添加融解液が臨床成績に与える影響、2024年第27回日本IVF学会

3) Sawado A. et al. Fatty acid supplementation during warming improves pregnancy outcomes after frozen blastocyst transfers: a propensity score-matched study. Sci. Rep. 14, 9343 (2024).

Ultra-Fast™ Vitrification / Warming Media

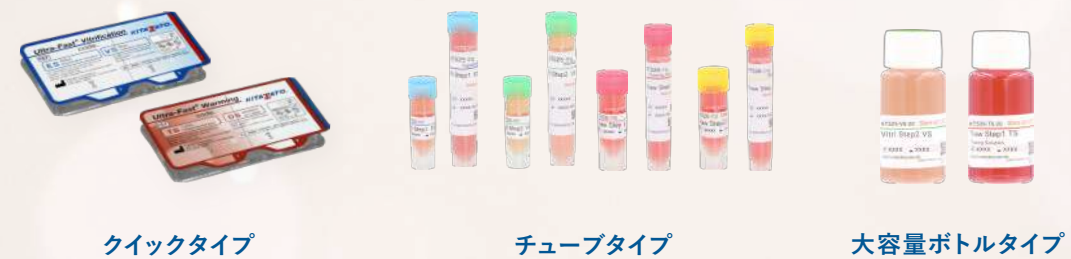


Vitrification

1min ES → 1min VS

Warming

1min TS → AHA



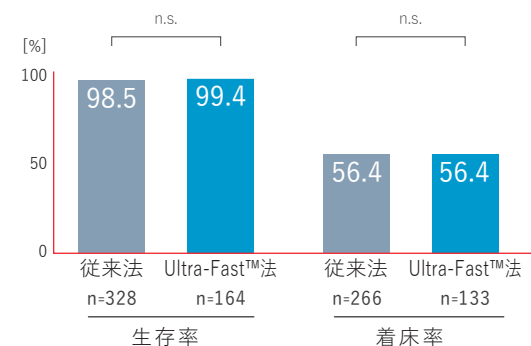
クイックタイプ

チューブタイプ

大容量ボトルタイプ

ヒト胚盤胞 Ultra-Fast™ 臨床結果

※凍結プロトコルは従来法を使用



ヒト凍結融解胚盤胞移植においてUltra-Fast™ Warming プロトコルを実施したところ、従来プロトコルと同等の成績が得られました。

手順を効率化したいお客様のご要望に合わせた選択肢です。

提供: Eugin Group (Spain)